

鎌ヶ谷市 令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画事業の実施結果について

本市では、国から交付された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」（令和2年度交付分）を活用し、令和2～3年度に以下のとおり事業を実施しました。

臨時交付金を活用して実施した事業について、実施結果及び効果検証を公表します。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
1	一般職人件費(総務費分)	内定の取り消しや失業された方の再就職までの緊急的な雇用対策としてフルタイム会計年度任用職員を採用	採用予定人数10人	R2.5	R3.3	3,620,775	3,420,000	①コロナ禍における雇用に寄与した。 ②採用予定人数10人に対し、3人を採用した。	総務課人事室
2	危機管理に要する経費	保育園や介護事業所にマスクや消毒液を配布	保育園や介護事業所	R2.5	R3.3	6,562,600	6,214,000	①各施設へ備品を配布することで感染症拡大の防止を行うことができた。 ②マスク約20万枚を購入し約12万枚を配布した。アルコール消毒液2,000本を購入し約1,900本を配布した。残りは災害時用に備蓄した。	安全対策課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
3	ひとり親家庭等への臨時特別給付金に要する経費	ひとり親世帯の生活の支援を行うため、児童扶養手当受給者に対し、給付を実施するもの	対象者 632世帯 (児童数 959人)	R2.5	R3.3	30,542,159	28,995,000	①新型コロナウイルス感染症の影響がある中で本給付金を支給することにより、ひとり親家庭等の生活を支援することに寄与した。 ②支給総額：30,250,000円 対象児童数：926名	こども支援課
4	一般職人件費(商工費分)	中小企業支援策の実施に伴いフルタイム会計年度任用職員を採用	採用予定 人数6人	R2.5	R3.3	3,861,889	3,575,000	①地域経済を担う中小企業の経営に寄与した。 ②採用予定人数6人に対し、5人を採用した。	総務課人事室
5	中小企業資金融資等に要する経費(信用保証料分)	市制度融資を活用する市内中小企業を対象に信用保証料を全額補助	市内中小企業の申請 48件	R2.5	R3.3	5,649,205	5,347,000	①市制度融資を活用する市内中小企業の経営の安定化を図ることができた。 ②信用保証料の補給件数(想定48件に対して36件の補助金交付)	商工振興課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
6	中小企業 資金融資 等に要す る経費 (経営支 援給付金 分)	R2年1月からR3年2月のうち任意の 1か月間の売上が1/3以上減少した 市内事業者を対象に、人件費、家 賃、光熱水費や仕入れに係る費用 や事業活動の維持または継続に役 立てていただくことを目的に、一 律100千円を給付	市内中小 企業1,900 事業所 ※追加給 付分の実 施に併せ て対象を 2,100件か ら変更	R2.5	R3.3	181,700,000	173,657,000	①中小企業支援策により、市内中 小企業の事業継続を果たすことが できた。 ②支援金の給付件数(想定1,900 件に対して1,826件の補助金交 付)	商工振興 課
7	中小企業 資金融資 等に要す る経費 (中小企 業資金融 資貸付金 利子補給 金)	市制度融資を活用する市内中小企 業を対象に、既存の利子補給率を3 年間引き上げ(1.5%加算)	市制度融 資を活用 する市内 中小企業	R2.5	R3.3	8,240,500	7,808,000	①市制度融資を活用する市内中小 企業の経営の安定化を図ることが できた。 ②利子補給の補給件数(想定133 件に対して、116件の補助金交 付)	商工振興 課
8	要保護・ 準要保護 に要する 経費	小中学校休校に伴い、休止となっ た学校給食費相当額を準要保護世 帯に支給するもの	対象人数 520人 (小学 生:338 人、中学 生:182 人)	R2.5	R3.3	2,209,543	2,079,000	①保護者の経済的負担軽減につな がった。 ②想定520人に対し497人に支給 した。	学校教育 課学務保 健室

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
9	庁舎管理 に要する 経費(公 共的空間 の安全・ 安心確 保)	感染拡大防止策を行いつつ、市の 各種窓口を継続的に開設するた めに必要なアクリル衝立やビニ ールカーテンを設置するもの	市の各種 窓口	R2.4	R3.2	5,251,118	4,969,000	①窓口等にアクリル衝立やビニ ールカーテンを設置し、飛沫感 染を防止した。 ②アクリル衝立：289枚 ビニールカーテン：各課窓口	契約管財 課
10	庁舎管理 に要する 経費(公 共的空間 の安全・ 安心確 保)	感染拡大防止策を行いつつ、市の 各種窓口を継続的に開設するた めに必要な消毒液を購入するもの	市の各種 窓口	R2.4	R3.2	121,220	95,000	①消毒液を各種窓口に設置する ことで、感染拡大防止を図った。 ②5リットル消毒液22本	契約管財 課
11	情報推進 に要する 経費	市民生活を支える市庁舎等にお ける感染拡大防止のため、市が 分散業務を実施することに伴 い、通信機器を購入するもの	市庁舎等	R2.4	R2.5	687,704	633,000	①分散勤務が可能となり、職 場内における感染リスクが減 少した。 ②有線LAN環境を会議室等に 整備するための備品類等として 、LANケーブル487本、HUB 95個、OAタップ81個等を買 入した。	総務課情 報推進室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
12	ひとり親家庭等への臨時特別給付金に要する経費【No.3の追加分】	ひとり親世帯の生活の更なる支援を行うため、児童扶養手当受給者に対し、追加給付を実施するもの	対象者 640世帯 (児童数 973人)	R2.6	R3.3	30,904,660	29,339,000	①新型コロナウイルス感染症の影響がある中で本給付金を支給することにより、ひとり親家庭等の生活を支援することに寄与した。 ②支給総額：30,860,000円、対象児童数：951名	こども支援課
13	子育て世帯応援特別給付金に要する経費	小学校等の臨時休業等に伴い、子育て世帯の生活支援を行うため、給付を実施するもの	R2年6月 児童手当 (本則給付)対象 児童 12,378人	R2.6	R3.3	60,507,313	57,462,000	①新型コロナウイルス感染症の影響がある中で本給付金を支給することにより、子育て世帯の生活を支援することに寄与した。 ②支給総額：58,575,000円、対象児童数：11,715名	こども支援課
14	小中学校ICT環境整備事業(GIGAスクール構想の推進)	「GIGAスクール構想」を前倒し、令和2年度中に児童生徒一人1台端末を実現しようとするもの(導入する端末はノートパソコン)	小中学校 児童生徒 の3分の1 (2,726 台)※残り 3分の2は 国庫補助 事業として 実施	R2.12	R3.3	122,642,740	116,491,000	①児童生徒一人1台端末が実現し、公平かつ多様な学びに対応できるICT環境が整備された。 ②市内小中学校に学習用端末を2,726台整備し、国の提唱するGIGAスクール構想に対応すべく、端末を活用した。	学校教育課指導室

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
15	職員による新型コロナウイルス感染拡大防止事業	市職員に対し、感染症予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する	市職員	R2.9	R3.3	412,830	372,000	①庁内でクラスターを発生させなかった。 ②マスクを18,150枚を購入し、7,500枚を配布した。その他は緊急時に備え備蓄している。消毒液を225Lを購入し、全量を配布した。体温計を2本購入し、継続使用中である。※No.16と共通	総務課人事室
16	職員による新型コロナウイルス感染拡大防止事業	市職員に対し、感染症予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する	市職員	R2.4	R2.9	253,000	220,000	①庁内でクラスターを発生させなかった。 ②マスクを18,150枚を購入し、7,500枚を配布した。その他は緊急時に備え備蓄している。消毒液を225Lを購入し、全量を配布した。体温計を2本購入し、継続使用中である。※No.15と共通	総務課人事室

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
17	感染症対策を施した研修実施	市職員研修の実施方法としてe-Learningを採り入れ、集合による密を避け、感染及び感染拡大を防ぐ	市職員	R2.9	R3.3	4,600,200	4,350,000	①庁内でクラスターを発生させなかった。 ②P C 30台、ウェブカメラ20個、ヘッドセット50個を購入し、オンライン(5講座)及び動画(27講座)研修を実施した。	総務課人事室
18	新型コロナウイルス感染症対応に従事した職員への感染症作業手当支給	新型コロナウイルス感染症対応業務に従事した職員に、感染症作業手当(特殊勤務手当:直接接触等4,000円・それ以外3,000円)を支給する	市職員	R2.5	R3.3	1,591,000	1,122,000	①感染者を医療機関に搬送する等、業務に従事した。 ②感染症作業手として計405件の対応を行った。	総務課人事室
19	Web会議対応のためのWebカメラ等調達	既存のLGWAN接続系PCに取付けるWebカメラ・ヘッドセットを調達し、Web会議が実施できる体制を整えることで、職員同士の接近・接触の機会を減らす	市職員	R2.10	R3.3	346,500	309,000	①Web会議の円滑な利用が可能となり、会議出席による感染リスクが減少した。 ②Webカメラ、ヘッドセットを各50台を購入し、Web会議に参加する部署へ貸出を行った。	総務課情報推進室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
20	Web会議等に伴う大容量通信への対応を目的としたインターネット回線の使用	インターネット接続回線を新設し、Web会議等を円滑に利用できるようにする	市庁舎	R2.10	R3.3	557,052	509,000	①Web会議の円滑な利用が可能となり、会議出席による感染リスクが減少した。 ②Web会議専用として、インターネット接続回線を1回線敷設した。	総務課情報推進室
21	市制記念公園管理事務所への拠点間通信回線導入及び回線使用	市制記念公園管理事務所において庁内情報システムを利用できるような拠点間通信回線を整備し、職員同士の接近・接触の機会を減らす	市制記念公園管理事務所	R2.10	R3.3	600,371	550,000	①本庁舎と同様の環境で事務が可能となり、事務連絡で行き来する職員の感染リスクが減少した。 ②業務用LAN回線を市制記念公園管理事務所へ敷設した。	総務課情報推進室
22	庁舎管理に要する経費(公共的空間の安全・安心確保)	手指感染対策として、市庁舎のトイレに非接触型器具(水道、照明)を設置するもの	市庁舎トイレ 10箇所	R2.9	R4.3	116,540,000	44,738,000	①手指感染症対策として、市庁舎トイレ改修工事の設計図書を作成し、令和3年度に工事の発注を行った。 ②設計委託一式	契約管財課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
23	庁舎管理に要する経費(リモート会議環境整備)	会議時の密集対策として、市庁舎の議事堂にWi-Fi環境を整備し、リモート会議を実施するもの	市庁舎 (議場、議員控室、議会事務局等)	R2.9	R3.3	373,010	334,000	①密集対策としてWi-Fi環境を整備したので、感染防止を図った。 ②市庁舎6階のWi-Fi環境整備を整備した。	契約管財課
24	庁用車管理に要する経費(密集軽減のための輸送能力増強)	庁用バス運行時において、行事参加者を分乗することで新型コロナウイルス感染症などから安心できる実施体制を講じるため、密集対策を実施するもの	庁用バス (行事参加者)	R2.9	R3.3	15,017,124	14,305,000	①新たにバスを購入して、既存のバスと合わせて行事参加者を分乗できる環境を整備した。 ②庁用バス1台を購入した。	契約管財課
25	市ホームページ情報発信強化事業	市ホームページ内のコンテンツにアクセスが集中した場合でも閲覧者が確実に情報を入手できるサーバー体制を構築する。また、緊急事態が発生した場合や休日、テレワーク等でも庁内ネットワークに依存することなく、庁外環境からも市ホームページのコンテンツ更新が確実・迅速にできる体制を構築する。	市民	R2.10	R3.3	1,370,875	1,282,000	①市のホームページ運営に当たりアクセスの集中による不具合発生等の懸念がなくなった。また、リモート操作端末の導入により、緊急事態等庁内ネットワークにアクセスできない場合でもコンテンツの更新が可能となった。 ②CDN一式を導入した。またリモート操作端末2台を導入した。	秘書広報課 広報広聴室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
26	経営支援 給付金 (追加給 付分) 【No.6の追 加分】	R2年1月からR3年2月までの任意の 1カ月間の売上高が前年同月比で 1/3以上減少した市内の中小企業者 や個人事業主に対して給付する経 営支援給付金を1事業者につき100 千円追加給付するもの	市内の中 小企業者 や個人事 業主 1,900事業 者	R2.10	R3.3	178,300,000	169,418,000	①中小企業支援策により、市内中 小企業の事業継続を果たすことが できた。 ②支援金の給付件数(想定1,900 件に対して1,826件の補助金交 付)	商工振興 課
27	商工業振 興に要す る経費 (雇用調 整助成金	市内中小事業者又は小規模事業者 等が円滑に雇用調整助成金の手続 きが行えるよう、申請援助をする ため、社会保険労務士へ相談業務 を委託するもの	市内中小 事業者又 は小規模 事業者等 30事業者	R2.5	R3.2	38,500	37,000	①新型コロナウイルス感染症の影 響で増加している雇用調整助成金 等の申請援助をすることにより、 事業者が申請手続きを円滑に行う ことができた。 ②相談の申し込み件数(想定30 件に対して1件の申し込み)	商工振興 課
28	国民健康 保険料減 免事業 (国民健 康保険特 別会計繰 出金)	新型コロナウイルス感染症の影響 により収入が減少した世帯に対す る経済的支援を目的とし、国での 補助対象外となる所得0世帯に対す る減免を実施するもの	国民健康 保険被保 険者 20世帯	R2.4	R3.3	37,500	36,000	①国の基準において対象外とされ た世帯に対して、市独自で基準を 設け、経済的支援を行えた。 ②申請のあった2世帯に対して国 民健康保険料の減免を実施した。	保険年金 課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
29	防災対策に要する経費(防災活動支援事業)	避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした備蓄品を購入し、感染症対策を図る	市民及び市内避難所22か所	R2.10	R4.3	34,978,306	34,978,000	①感染症拡大防止を図るため感染症対策備品を整備し、急務における予防対策を実施することが出来た。 ②パーティション及び屋根を542セット、テント100張、ニトリル手袋18,600枚、嘔吐物処理セット220箱、マスク1,000枚などを購入し、災害時に備蓄した。	安全対策課
30	防災対策に要する経費(防災活動支援事業)	避難所における新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした備蓄品を購入し、保管するための倉庫建設を行うことで、避難所での感染症対策防止を図る	災害備蓄倉庫	R2.10	R4.1	13,093,300	59,000	①感染症拡大防止を図るため感染症対策備品を整備し、急務における予防対策を実施することが出来た。 ②防災備蓄倉庫1棟を建設し避難所での感染症対策物品を保管した。	安全対策課

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
31	コミュニ ティセン ター指定 管理者協 力金	コミュニティセンター指定管理者 に対し、新型コロナウイルス感染 症の感染拡大防止対策に要する管 理運営にかかる協力金を支払うも の	指定管理 者(鎌ヶ 谷市シル バー人材 セン ター)	R2.4	R3.3	8,794,000	8,334,000	①コミュニティセンターにおい て、新型コロナウイルス感染拡大 防止対策に必要な管理運営を行う ことで施設でのクラスターを未然 に防ぎ、利用者の安全に寄与し た。 ②コロナ禍においても施設の維持 管理が適切に行われるよう指定管 理者へ補助金を交付した。	市民活動 推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
32	コミュニティセンター新型コロナウイルス感染防止対策事業	コミュニティセンターの新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に必要な整備を行うもの	コミュニティセンター4館の利用者	R2.4	R4.3	39,000,954	36,013,000	<p>①コミュニティセンターにおいて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に必要な整備を行うことで施設でのクラスターを未然に防ぎ、利用者の安全に寄与した。</p> <p>②市内6施設のうち、4施設のトイレ改修設計、3施設に網戸の設置、1施設の空調改修を行った。また、全ての施設に消毒液等の感染拡大予防のための資材を購入した。</p>	市民活動推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
33	市民公益活動スタートアップ講座事業	人が直接集まり支え合う活動が難しい状況下、居場所やつながりの喪失による孤立化を防ぐため、「新しいつながり」や「新しいコミュニティ」の創出に向けて活動を開始する者を支援する講座を行うもの	新たな生活様式に沿った新しいコミュニティや市民公益活動に興味のある者	R3.1	R3.3	542,828	496,000	①感染症対策としてオンライン用の機器を購入し、団体貸し出し用のパソコンなどを用意し、団体のデジタル導入などを支援した。市民活動・男女きらりフェスタ内で講師による講座及びグループディスカッションを実施し、今後の市民活動についての意識を醸成した。 ②イベントには、延べ57人の参加があった。	市民活動推進課
34	地域づくりコーディネーター養成講座等実施事業	市民公益活動団体の活動の支援や市・人・団体などをつなぐ人材である地域づくりコーディネーターを養成する講座及び市民公益活動団体がオンライン会議等、新しい生活様式に沿った形で活動を行うことを支援する講座を実施するもの	新たな生活様式に沿った新しいコミュニティや市民公益活動に興味のある者、市民公益活動を行っている者	R2.8	R3.3	1,385,000	1,296,000	①感染症防止のため、市民公益活動団体や地域づくりに興味のある市民を対象にオンライン講座を実施し、団体や市民のスキルアップや意識の醸成に寄与した。 ②講座には延べ72人の申込みがあり、地域づくりコーディネーター養成講座の動画視聴回数は747回であった。	市民活動推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
35	市民活動推進センター及び男女共同参画推進センター新型コロナウイルス感染防止対策事業	市民活動推進センター及び男女共同参画推進センターの新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策に必要な整備を行うもの	市民活動推進センター及び男女共同参画推進センター	R2.4	R3.3	133,928	107,000	①市民活動推進センター及び男女共同参画推進センターにおいて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に必要な管理運営を行うことで施設でのクラスターを未然に防ぎ、利用者の安全に寄与した。 ②次亜塩素酸消毒液4箱、手指消毒液2本、衝立、ビニール手袋7箱、キッチンペーパー12袋等、施設消毒や換気に係る消耗品等を購入した。	市民活動推進課
36	公立保育所休園等に係る保育料等減免事業	国の緊急事態宣言に基づき施設を休園、登園自粛した際の公立保育所利用保護者の保育料、給食費(副食費)を減免することにより家庭保育の協力を求め、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止をするもの	公立保育所利用保護者	R2.4	R3.3	11,132,220	10,556,000	①保護者が登園を自粛した際に保育料等を減免することで、家庭保育への理解・協力が深まり、新型コロナウイルスの感染拡大防止に寄与した。 ②保育料は161人、副食費は254人に対して減免を実施した。	幼児保育課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
37	公立保育所衛生設備等向上事業	公立保育園の衛生環境の向上を図り、感染症等の拡大を防止するとともに、利用する園児に快適な保育環境を提供するため、次の事業を実施するもの。午睡中の敷き布団を保護者の持ち込みから、簡易ベッドとする。調理員用トイレの手洗いをセンサー付き非接触型自動水栓とする。保育室パーテーション、床マット、スノコ等を購入する。	公立保育所(4園) 園児	R2.10	R3.3	11,831,600	11,220,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所を継続運営すること及び園児、保育士等の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②給食室手洗い器修繕 購入品：午睡ベッド関連640台 パーテーション30台 フィッティングテーブル35台など	幼児保育課
38	公立保育所換気設備等向上事業	新型コロナウイルス感染症などから安心できる保育環境とするため、公立保育所保育室に網戸、空気清浄機及び送風機を整備し、換気設備の対応を強化・向上させる	公立保育所(4園)	R2.10	R3.3	5,023,700	4,147,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所を継続運営すること及び園児、保育士等の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②工事：鎌ヶ谷保育園網戸設置工事 購入品：サーキュレーター56台 空気清浄機55台	幼児保育課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
39	福祉作業 所友和園 トイレ・ 手洗い場 の改修事 業	複数の利用者等が使用するトイレ 等を自動水栓及び人感センサー付 き照明に改修することで、蛇口等 の接触による感染を防止する	福祉作業 所友和園 (障害者 施設)	R2.9	R3.12	5,225,000	5,131,000	①手洗い機器等への接触の機会を 減らし、感染拡大防止に寄与した と考えられる。 ②トイレ(男女各3か所、多目的 1か所)の手洗いおよび小便器の 自動水栓、センサー付LED照明の 設置を行った。	障がい福 祉課
40	障がい福 祉サービ ス事業所 等に対す るサービ ス継続支 援事業①	同居の親族が感染もしくは感染が 疑われる在宅の障がい者を施設に 短期間入所させることにより生活 を支援する	介護者で ある同居 の親族が 感染もし くは感染 が疑わ れ、介護 者が不在 となった 在宅の障 がい者を 受け入れ る(入 所)事業 所	R2.9	R3.3	0	0	①同居の親族が感染もしくは感染 が疑われる在宅の障がい者を施設 に短期間入所させることで生活を 支援する体制を整えたことによ り、障がい者・介護者の安心につ ながった。 ②対象者がいなかったため、実績 はない。	障がい福 祉課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
41	障がい福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業②	在宅の障がい者の同居の親族が感染もしくは感染が疑われる場合で、障がい者が入院または施設入所ができないとき、在宅での介護に対応するため、ヘルパー等を自宅に派遣し在宅生活を支援する	介護者である同居の親族が感染もしくは感染が疑われ、介護者が不在となった在宅の障がい者に居宅介護等のサービスを提供する事業所	R2.9	R3.3	40,700	39,000	①介護者である同居の親族が感染もしくは感染が疑われ、介護者が不在となった在宅の障がい者に居宅介護等のサービスを提供する体制を整えたことで、障がい者、介護者の安心につながった。 ②感染症予防衣5点セット(10組)を購入した。対象者がいなかったため、利用実績はない。	障がい福祉課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
42	総合福祉 保健セン タートイ レ手洗い 場自動水 洗化等工 事	(目的)感染症の予防、衛生面の向 上、身体の不自由な方への配慮、 (効果)節水による経費節減	総合福祉 保健セン ター来庁 者及び職 員	R2.10	R4.2	10,192,000	9,161,000	①来庁者及び職員の感染症リスク を低減することができた。 ②総合福祉保健センター各階トイ レの自動水洗化及びソープディス ペンサーの自動化とともに、トイ レの照明の人感センサー化、男子 トイレの小便器間の飛沫感染対策 衝立設置、洋式トイレのアルコー ル除菌装置設置を実施した。	社会福祉 課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
43	介護サービス給付費に要する経費 (介護保険特別会計繰出金)	要介護者の介護サービス継続支援を目的とし、介護者や同居の家族が新型コロナウイルス感染症に感染若しくは濃厚接触者となった場合、要介護者が従前のような介護サービスの提供を受けることで安心して生活ができるようになる	市内在住の居宅の要介護者がいる世帯で、同居の家族が新型コロナウイルス感染症若しくは濃厚接触者となった世帯、及びその要介護者を受け入れる施設	R2.9	R3.3	91,400	67,000	①同居家族が新型コロナウイルス感染症し、要介護者の介護が出来なくなった場合に対応し、要介護者の在宅生活が継続できた。 ②1件に対し、介護サービスの提供を行った。	高齢者支援課
44	介護予防普及啓発事業に要する経費 (介護保険特別会計繰出金)	一般介護予防にて新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して自宅でもできる介護予防の周知啓発	70歳以上の一人暮らし高齢者及び高齢者世帯	R2.9	R3.3	1,199,938	1,120,000	①介護予防のパンフレットを活用することでコロナ禍でのフレイル予防を周知できた。 ②市内在住の70歳以上の一人暮らしまたは高齢者世帯7,766世帯に対し自宅でできる介護予防パンフレット2種類を送付した。	高齢者支援課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
45	社会福祉センターの管理運営に要する経費 (感染拡大防止)	新型コロナウイルス等の感染予防として速乾性の手指消毒剤及び手を触れなくてもセンサーが感知して消毒液等を噴射する備品等を購入することにより感染を未然に防ぐ	社会福祉センター利用者	R2.9	R3.3	145,563	118,000	①社会福祉センター利用者の感染予防に繋がったことで、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②ノータッチ式ディスペンサー及びスタンドを社会福祉センターに3個設置するとともに、手指消毒液を24個購入し、使用した。	高齢者支援課
46	社会福祉センターの管理運営に要する経費 (手洗い場自動水洗化等工事)	新型コロナウイルス等の感染予防として自動水栓・自動石鹸供給栓とすること及び部屋の照明をセンサー付きに改修すること等によりスイッチ類の接触機会を減らすことができ感染の可能性を軽減できるため改修工事を実施する	社会福祉センター利用者	R2.9	R4.2	6,314,000	6,231,000	①利用者の接触機会を減し、感染予防に繋がったことで、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②自動水栓・自動石鹸供給栓を社会福祉センターのトイレ及び給湯室等に9か所設置するとともに、センサー付きの照明を4か所設置した。	高齢者支援課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
47	高齢者生きがい対策に要する経費	新型コロナウイルス感染対策として老人憩いの家の利用者に対する検温用に非接触式電子温度計を購入する	老人憩いの家利用者	R2.9	R3.3	70,400	47,000	①非接触式電子温度計を使用することによって、老人憩いの家内でクラスターが発生しなかった。 ②市内に10か所ある老人憩いの家に、非接触式電子温度計を1つずつ(計10個)配付した。	高齢者支援課
48	予防事業に要する経費(介護保険特別会計繰出金)	新型コロナウイルス感染対策として談話室の利用者に対する検温用に非接触式電子温度計を購入する	談話室利用者	R2.9	R3.3	98,560	74,000	①非接触式電子温度計を配布することにより実施への感染の不安の軽減ができた。使用することで談話室でのクラスターの発生はなかった。 ②市内に14か所ある談話室に、非接触式電子温度計を1つずつ(計14個)配付した。	高齢者支援課
49	あふれるえがお出産給付金	新型コロナウイルス感染症の流行のなか、感染症等の不安を抱えながら、過ごした妊婦さんとその家庭を支援するため、R2.4.28からR3.4.1までに生まれたこどもの保護者に対して出産給付金として10万円を支給するもの	R2.4.28からR3.4.1までに生まれたこども700人	R2.10	R4.3	62,325,530	59,503,000	①新型コロナウイルス感染症の影響がある中で本給付金を支給することにより、出生間もない児童のいる家庭を支援することに寄与した。 ②支給総額：61,500,000円、対象児童数：615名	こども支援課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
50	こども発達センターの管理運営に要する経費	感染拡大防止策を行いつつ、施設を継続的に開所するために必要な自動水栓工事(センサー付き手洗い)を行うもの	こども発達センターのびのびルーム(児童発達支援事業)利用者の保護者及び市職員	R2.10	R3.3	1,005,950	936,000	①自動水栓を導入したことにより、利用者が非接触で手洗いすることが可能となったため、蛇口に触れることによって細菌が付着する感染リスクを軽減し、感染拡大の防止に効果があった。 ②自動水栓を5か所に設置した。	こども支援課
51	児童センター網戸の設置	児童センターに網戸を設置し換気を行う	南児童センター	R2.12	R3.3	308,000	273,000	①南児童センターに網戸を設置し、換気を実施した。このことにより、利用者及び従事者の感染が防止された。 ②南児童センターの網戸設置数9枚	こども支援課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
52	母子保健 事業新型コロナウイルス感 染防止事 業	感染症対応のための体制拡充をす る。感染症予防のための物品を購 入する。	乳幼児健 康相談健 康診査対 象者700 人×4回、 従事者 20名程度	R2.6	R4.3	2,583,389	2,458,000	①緊急事態宣言により中止した法 定健診(1.6か月児・3歳児)を感 染症対策を徹底したうえで実施し た。 ②a.報酬126,870円b.消耗品費 260,811円c.医薬材料費48,568円 d.委託料247,500円e.備品購入費 1,899,640円 (備品内訳) ・高機能空気清浄機 4台 ・加湿空気清浄機 1台 ・空気清浄機 7台 ・パーティション 3台	健康増進 課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
53	がん検診 新型コロナウイルス感染防止事業	感染症対応のための体制拡充をする。感染症予防のための物品を購入する。	各がん検診の受診者 (14,600人見込) 及び従事者20人	R2.5	R3.3	2,113,119	1,987,000	①感染症対応のための体制拡充として、がん検診に従事する会計年度職員1名を増員したほか、消毒液や手袋などの消耗品や消毒液などを使用したことにより、会場での感染者をゼロに抑えることができた。 ②a.報酬832,840円b.職員手当等102,648円c.費用弁償15,800円d.消耗品費367,441円e.医薬材料費167,830円f.備品購入費626,560円 (備品内訳) ・空気清浄機 3台 ・パーティション 2台	健康増進課
54	救護所及び避難所巡回新型コロナウイルス感染防止事業	感染症予防のためのガウン、保護メガネ等を購入する。	指定避難所22か所のうち救護所設定2か所及び避難所等巡回訪問、一避難所あたり200名収容	R2.7	R3.3	376,313	337,000	①避難所設置時に使用する防護服や手袋、消毒液等を購入し、災害発生時等の不測の事態への体制を整備した。 ②a.消耗品費168,413円b.医薬材料費23,100円c.備品購入費184,800円 (備品内訳) ・空気清浄機 1台	健康増進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
55	新型コロナウイルス感染症防止医療体制整備事業	感染症対応のため運営会議を開催し、医療体制を整備する	関係者 (医師会 担当理事、市内 医療機関 医師) 15 名分、3回 開催	R2.7	R3.3	74,800	51,000	①市内の医師と意見交換し、感染症対応に係る情報共有を図ることで、医療体制の整備につなげた。 ②7/30開催、医師11名参加	健康増進課
56	新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者等特別支援金 (コミバス)	新型コロナウイルスの影響を踏まえ、コミュニティバスの今後の事業継続に対する目的で、3合計で300万円を助成するもの	コミュニティバスの運行事業者(3社) ・鎌ヶ谷観光 ・船橋新京成バス ・ちばレインボーバス	R2.9	R2.9	3,000,000	2,830,000	①コミュニティバスの運行を継続することができた。 ②コミュニティバス事業者3者に対し300万円を助成した。	都市計画課 都市政策室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
57	新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者等特別支援金(コミバス)	コミュニティバス運行事業継続のうえで、新型コロナウイルスの感染拡大防止策のための取組みに要する経費について助成するもの	コミュニティバスの運行事業者(3社) ・鎌ヶ谷観光 ・船橋新京成バス ・ちばレインボーバス	R2.9	R3.3	360,000	322,000	①コミュニティバス内でクラスターの発生を抑制した。 ②感染症対策費用としてバス1台あたり6万円を助成した。 6万円×6台=36万円	都市計画課都市政策室
58	新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者等特別支援金(路線バス)	新型コロナウイルスの影響を踏まえ市内に営業所のある路線バス事業者の事業継続を目的に助成するもの	鎌ヶ谷観光(軽井沢)、船橋新京成バス(くぬぎ山)	R2.9	R3.3	1,740,000	1,633,000	①路線バス内でクラスターの発生を抑制した。 ②感染症対策としてバス1台あたり6万円を助成した。 6万円×29台=174万円	都市計画課都市政策室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
59	新型コロナウイルス感染症対策公共交通事業者等特別支援金(一般・個人タクシー)	新型コロナウイルスの影響を踏まえ市内に営業所のあるタクシー事業者及び市内に住所のある個人タクシー事業主の事業継続を目的に助成するもの	櫛山交通(くぬぎ山)、協進交通(東初富)の2社と個人タクシー(21台)	R2.9	R3.3	2,256,000	2,123,000	①タクシー内で新型コロナウイルス感染症発生の抑制をした。 ②感染症対策としてタクシー1台あたり2万4千円を助成した。 2万4千円×94台=225万6千円	都市計画課都市政策室
60	公園維持管理に要する経費(公園施設の衛生確保)	新型コロナウイルス感染拡大防止のために、次の対応を実施するもの。ア 児童用電気自動車の利用者が利用する消毒液を設置するもの。利用者の手にウイルス等が付着するのを防ぐ。イ 公園内遊具の使用を禁止したことに伴い、注意看板やテープを使用するもの。	ア 児童用電気自動車の利用者 不特定多数(市制記念公園)、イ 公園来園者 不特定多数(市内都市公園)	R2.5	R3.3	231,377	200,000	① 消毒液や注意喚起用看板の設置により、市制記念公園内でのクラスター発生を防いだ。 ②消毒液500ml81本他を購入した。	公園緑地課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
61	公園維持管理に要する経費(業務体制の維持継続)	新型コロナウイルス感染拡大防止のために、現業職員の分散勤務を実施することに伴い、電話機を配置するもの	現業職員 1日あたり10名 程度勤務 (市制記念公園管理事務所2階作業員控室)	R2.8	R3.3	32,311	31,000	①分散勤務の実施により、市制記念公園管理事務所におけるクラスター発生を防いだ。 ②市制記念公園管理事務所において、分散勤務実施のため、電話機1台を新たに配備し、通信費3か月分を支出した。	公園緑地課
62	中央消防署・鎌ヶ谷消防署網戸設置工事業	窓を開放できるようにし、職場の密閉状態を回避することで、感染症拡大防止を図る	中央消防署、鎌ヶ谷消防署	R2.10	R3.3	1,771,000	1,636,000	①各消防署での感染症拡大を防ぐことができた。 ②中央消防署23か所及び鎌ヶ谷消防署12か所の窓に網戸を設置し換気が行えたことにより、感染症拡大防止を図ることができた。	消防総務課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
63	中央消防署内装改修工事事業	食堂の内壁を撤去し、食堂のスペースを広げ密接状態を回避することで、感染症拡大防止を図る	中央消防署	R2.10	R3.3	462,000	419,000	①中央消防署での感染症拡大を防ぐことができた。 ②中央消防署の内装を改修し、密接状態を回避できたことにより、感染症拡大防止を図ることができた。	消防総務課
64	中央消防署車庫内流し台改修工事事業	車庫内に設置されている流し台を改修し、災害現場から帰署した活動隊が庁舎外で手指洗浄を行なえるようにすることで、感染症拡大防止を図る	中央消防署	R2.10	R3.3	363,220	325,000	①中央消防署での感染症拡大を防ぐことができた。 ②中央消防署車庫内の流し台を改修し庁舎外で手指洗浄を行えたことにより、感染症拡大防止を図ることができた。	消防総務課
65	感染症予防対策消耗品購入事業	感染症の予防を図り、消防体制を維持するため	消防本部、中央消防署、くぬぎ山消防署、鎌ヶ谷消防署	R2.10	R3.3	292,160	258,000	①消防庁舎での感染症拡大を防ぐことができた。 ②うがい薬24個及びハンドソープ20箱を購入し活用したことにより、感染症拡大防止を図ることができた。	消防総務課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
66	消防訓練等の感染防止事業	消防訓練等における感染予防対策を図るために次のものを購入する。訓練時の密集・密接の防止を図るため、現在ある訓練用消火器の本数を増やす。消防訓練用DVDを購入し、各団体等に貸し出すことで、消防隊員を派遣せずに訓練を行い、多数の人との接触を避ける。また、訓練時前の体温測定や、訓練用備品の消毒に必要な物品を購入する。	市民及び市内勤務者、自治会等及び市内事業者	R2.10	R3.3	447,150	411,000	①消防訓練時に水消火器の本数を増やし、参加者の密集・密接を防ぐとともに、体温計、手袋及び消毒液を活用し、感染対策を実施したことにより、訓練による感染者は発生しなかった。また、消防訓練用DVDを各団体等に貸し出し、自衛消防訓練の実施を促したことにより、人が集まることなく訓練を実施することができた。 ②令和3年度に実施した消防訓練に参加した3,871人すべてに対し、新型コロナウイルス感染対策を行った訓練を実施することができた。	予防課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
67	救急隊員等感染防止対策事業	救急隊員及び市民の感染防止対策を図る	消防本部及び市民等	R2.10	R3.3	5,250,630	4,968,000	①救急隊員及び市民の感染症拡大を防ぐことができた。 ②オゾンガス発生器3器、非接触型体温計15本及びオゾンガス発生装置5器を購入し整備したことにより、感染症拡大防止を図ることができた。	警防課
68	救命講習感染防止事業	救命講習実施に伴う感染防止対策として、現在ある訓練人形等を増やすもの。これまで講習時は人形やAEDを1体につき5人で実施していたが、今後は人形1体につき1人で実施する体制とし、講習時の人との接触を減らしていく。	市民等	R2.10	R3.3	1,413,500	1,323,000	①市民の感染症拡大を防ぐことができた。 ②訓練人形15体、AEDトレーナー5器、ラミネーター1器、フェイスシールド1,000枚を購入し活用したことにより、感染症拡大防止を図ることができた。	警防課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
69	救急業務に係る感染防止対策事業	救急活動時の感染防止対策用消耗品購入により救急隊員及び市民の感染防止対策を図る	消防本部及び市民等	R2.10	R4.3	27,288,462	27,224,000	<p>①救急隊員及び市民の感染症拡大を防ぐことができた。</p> <p>②サージカルマスク520箱、N95マスク900箱、手袋360箱、アイガード150箱、ゴーグル150個、感染防止衣(上下)18,000着、エタノール600本、次亜塩素酸ナトリウム60本、養生シート20本、タイベック30着、シューズカバー360箱、ペーパータオル5箱、手指消毒液60本及びハイター20本を購入し活用したことにより、感染症拡大防止を図ることができた。</p>	警防課
70	消防団員等感染防止対策事業	消防団員の感染防止対策を図るため、活動時における感染防止対策として必要な物品等を購入するもの	消防団	R2.10	R3.11	1,273,173	1,230,000	<p>①消防団員の感染症拡大を防ぐことができた。</p> <p>②トランシーバー24器、非接触型体温計9本、サージカルマスク60箱、N95マスク150箱、手袋60箱及びアイガード25箱を購入し活用したことにより、感染症拡大防止を図ることができた。</p>	警防課

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
71	小中学校 空調機洗 浄事業	新型コロナウイルス感染症などか ら安心できる学校環境とするた め、小中学校に設置しているガス 空調及び電気空調の室内機を洗浄 し、空調設備(冷暖房)機能を維 持する	市内小中 学校(14 校)	R2.10	R3.3	25,003,055	23,733,000	①事業の実施により、小中学校の 空調設備の機能の維持を図り、感 染症などから安心・安全の学校環 境とした。 ②小中学校14校計819台の空調室 内機の洗浄を行った。	教育総務 課
72	小学校ト イレ換気 扇改修事 業	新型コロナウイルス感染症などか ら安心できる学校環境とするた め、トイレ換気扇が連続運転でき るようスイッチの改修を行い、換気 設備の対応を強化する	市内小学 校3校(5 系統)	R2.7	R2.9	915,200	849,000	①事業の実施により、小学校トイ レにおける換気対策を行った。 ②小学校3校においてトイレ5系 統の換気扇改修工事を実施した。	教育総務 課
73	小中学校 教室 扇風機設 置事業	新型コロナウイルス感染症などか ら安心できる学校環境とするた め、小中学校の特別教室等で換気 設備が未設置の教室について、換 気に対応を強化するため、扇風機 を設置するもの	市内小中 学校(14 校)	R2.7	R3.1	2,120,140	1,994,000	①事業の実施により、小中学校の 特別教室等の換気対策を行った。 ②小学校4校、中学校5校におい て換気扇設置工事を実施した。	教育総務 課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
74	学校施設 開放事業	学校開放事業再開にあたり、新型コロナウイルス感染症対策のため 消毒液などの費用を要求するもの	対象者： 学校施設 開放事業 利用団体 対象施設： 市内 小中学校 (14校)	R2.7	R3.3	140,111	113,000	①事業の実施によって、学校施設 定期利用団体内でクラスターが 発生しなかった。 ②消毒液78本、スプレーボトル 303本、ペーパータオル4個、ポ リエチレン手袋1,000枚、レジ バッグ半透明5袋、バケツ9個、 折りたたみバスケット9個、キッ チンボックス2個、キッチンハイ ター4本	生涯学習 推進課
75	新型コロ ナウイル ス対策経 費(図書 館)	新型コロナウイルス感染予防対策 として、換気、消毒等を行う	図書館	R2.5	R3.3	1,243,000	1,161,000	①換気により感染防止が図れ、施 設内でクラスターが発生しなかつ た。 ②網戸設置12か所	生涯学習 推進課
76	新型コロ ナウイル ス対策経 費(図書 館)	新型コロナウイルス感染予防対策 として、換気、消毒等を行う	図書館	R2.5	R3.3	2,514,930	2,369,000	①消毒の実施と感染防止対策によ り、施設内でクラスターが発生し なかった。 ②消毒液(5L)18本、非接触型 体温計2個、図書消毒機2台、コ ンセント増設2か所	生涯学習 推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
77	新型コロナウィルス対策経費(生涯学習推進センター・中央公民館)	新型コロナウィルス対策として消毒を行い、感染の拡大を予防する	生涯学習推進センター、中央公民館	R2.4	R3.3	957,819	890,000	<p>①消毒の実施と感染防止対策により、施設内でクラスターが発生しなかった。</p> <p>② a 生涯学習推進センター 館内消毒液44本、館内消毒用ボトル7本、ペーパータオル9個等、手指消毒液 98本、ディスペンサー 7個、館内環境整備材料費(衝立、網戸)、フェイスシールド1個、非接触型体温計 2本、湿度計 10個 b 中央公民館 消毒液 48本、空ボトル 30個、消毒用スタンド 3個、アルコールタオル300個等、館内消毒液 4本、非接触式赤外線体温計、アクリルスクリーン8個</p>	生涯学習推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
78	新型コロナウイルス対策経費(公民館・学習センター)	新型コロナウイルス対策として、感染拡大防止の為に、換気対策を実施するもの	東部学習センター、東初富公民館、南部公民館、北部公民館	R2.5	R3.3	1,202,071	1,122,000	①換気により感染防止が図れ、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②網戸設置【保育室1枚、図書室2枚(東初) 19枚(南公) 19枚(北公) 学習室1・2各1枚、和室1・2各1枚、創作室1枚、調理室1枚、リフレッシュルーム2枚、視聴覚室前1枚、レインボーホール2枚(東学)】	生涯学習推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
79	新型コロナウイルス対策経費(トイレの自動水洗化)	新型コロナウイルス感染症対策として、各学習センタートイレの洗面所を自動水洗に改修する。併せて照明を自動感知式にするなど、手指の接触か所の削減や換気を徹底するための改修を行う	洗面台の数：北部公民館9か所、南部公民館12か所、東初富公民館2か所、図書館18か所	R2.9	R4.3	21,516,000	18,868,000	①自動水栓や感知式照明の改修により感染防止のための非接触が図れ、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②洗面台自動水栓化10か所、感知式照明への変更トイレ数6か所(東初)洗面台自動水栓化12か所(南公)館内5か所のトイレ改修【入口ドア4か所撤去・自動センサーライト5か所設置・手洗い用自動水栓8か所設置・洋便器除菌剤ナ-6か所設置・大便器手すり10か所設置・男子小便器衝立7か所】(北公)トイレ水洗改修工事設計委託18か所(図書館)	生涯学習推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
80	文化施設における感染防止対策	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、きらり鎌ヶ谷市民会館や中央公民館に手指用・施設アルコール消毒液の設置等を行うもの	対象者： 施設利用者及び施設管理従事者、対象施設： きらりホール、中央公民館	R2.9	R3.3	970,750	902,000	①サーマルカメラや消毒液等を設置したことにより、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②消耗品(消毒液120ℓ、マスク1,000枚、フェイスシールド10個)を購入し、施設用備品(サーマルカメラ一式(カメラ・三脚・取付金具・ハブ)、非接触方式赤外線温度計2台)を設置した。	文化・スポーツ課
81	文化芸術関係者への協力金	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、自粛要請に応じたことへの協力金として支払う	きらりホール及び中央公民館指定管理者	R2.9	R3.3	2,059,000	1,936,000	①指定管理者に対し、協力金及び支援金を支出したことによりコロナ禍においても継続して施設の管理運営を行うことができた。 ②臨時休館及び利用制限に係る協力金、また感染拡大防止措置対応支援金を支出した。	文化・スポーツ課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
82	スポーツ施設 感染防止 対策	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、体育施設に手指アルコール消毒液の設置等を行うもの	市民体育館他12施設	R2.9	R3.3	1,423,444	1,332,000	①サーマルカメラや消毒液等を設置したことにより、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②サーマルカメラ2台、消毒液80本、非接触型体温計5個購入し、体育施設に設置した。	文化・スポーツ課
83	スポーツ施設 感染防止 対策	感染拡大による緊急事態宣言・自粛要請を受け閉館閉場したスポーツ施設指定管理者への支援として協力金を支払うもの	対象者： スポーツ施設指定管理者、 対象施設：鎌ヶ谷市民体育館他12施設	R2.9	R3.3	8,152,704	7,725,000	①スポーツ施設指定管理者に対し、協力金及び支援金を支出したことによりコロナ禍においても継続して施設の管理運営を行うことができた。 ②緊急事態宣言及び自粛要請を受け閉館したスポーツ施設指定管理者に対し、支援金及び協力金を支出した。	文化・スポーツ課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
84	スポーツ施設 感染防止 対策	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、屋内 体育施設の洗面所を自動水栓とする	対象者： 施設利用者及び施設管理従事者、対象施設： 福太郎アリーナ	R2.9	R4.3	21,175,000	19,675,000	①自動水栓化及び人感センサー付きの照明を設置したことで蛇口等に触れる回数が減少し、施設内でクラスターなどが発生しなかった。 ②市民体育館内の洗面所を自動水栓化及び更衣室内に人感センサー付きの照明を設置した。	文化・スポーツ課
85	小中学校 林間学校 及び修学 旅行中止 に係る手 数料	林間学校及び修学旅行中止に係る手数料について、保護者や学校の負担を軽減することを目的とする	市内小中学校(14校)	R2.9	R3.3	8,415,219	7,974,000	①保護者の経済的負担の軽減及び円滑な学校運営に寄与した。 ②市内全小中学校を対象に、延べ3,535人分のキャンセル手数料の支払いを行った。	学校教育課指導室
86	小中学校 ICT環境 整備事業 (大型提示 装置)	国の提唱する「GIGAスクール構想」に対応すべく、遠隔授業時に教師側で必要となる市内小中学校におけるICT環境の整備を目的とする	市内小中学校(14校)	R2.9	R3.3	159,280,000	151,296,000	①臨時休業時等に遠隔授業が可能となるオンライン学習環境の整備が完了した。 ②市内全小中学校向けに413台の大型提示装置を購入・整備した。	学校教育課指導室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
87	出退勤管理用備品	新型コロナウイルス対応に伴う多様な出勤形態などに対応できるよう、出退勤管理環境を整備することを目的とする	市内小中学校(14校)	R2.9	R3.3	2,416,700	2,276,000	①多様な出勤形態に対応することができるようになり、学校運営の安定化に貢献した。 ②市内全小中学校向けに、勤怠管理用タイムレコーダー14台、タイムカード600枚の購入・配付を行った。	学校教育課指導室
88	文化施設における感染症防止対策(郷土資料館外ドア自動ドア化)	これまで引き戸だった外側ドアを自動ドア化することにより、ドアの非接触化が図ることで、不特定多数接触のリスクを回避することができる	郷土資料館(来館者)	R2.9	R3.2	1,298,000	1,195,000	①クラスターが発生しなかった。設置前後をコロナ前3か年の数値比較でも2割位だった入館者数が5割まで戻っている。 ②設置1か所	文化・スポーツ課郷土資料館

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)		
89	タブレット端末導入事業	3密を避けるため、タブレット端末を導入して対応可能な会議をオンライン会議に切り替え、より安全安心な議会運営を行う	議員、事務局職員	R2.12	R3.2	6,848,600	6,486,000	①タブレット端末の導入により、議員控室で会議の様子を見られる環境を整備し、議場内の人数を減らすことで3密を避け、感染リスクを低減することができた。 ②タブレット端末を27台購入し、各議員へ24台配付、議会事務局に3台配置した。	議会事務局
90	議会傍聴者体調管理事業	安全安心に議会を運営するため、非接触型体温計を導入して傍聴受付の際に傍聴者の体温を測定し、他の傍聴者への感染リスクを低減する	傍聴者、傍聴受付	R2.8	R2.8	15,400	15,000	①傍聴者の検温を実施することで感染リスクを低減し、傍聴者に安全な傍聴環境を提供することができた。 ②非接触型体温計を1台購入し、傍聴者の検温に使用した。	議会事務局
91	LGWAN接続系ネットワーク無線LAN化	LGWAN接続系ネットワークを有線から無線に変更することでフリーアドレスを実現し、職員同士の接近・接触の機会を減らす	市庁舎・総合福祉保健センター・各出先施設	R3.1	R3.3	0	0	①②事業を実施しなかった	総務課情報推進室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
92	新型コロナウイルス対策経費(公民館・学習センター)	新型コロナウイルス対策として、感染拡大防止の為に対策を行うため、消毒等を実施するもの	東部学習センター、東初富公民館、南部公民館、北部公民館	R2.5	R3.3	707,887	289,000	<p>①消毒等の実施により、施設内でクラスターが発生しなかった。</p> <p>②手袋49箱・消毒用タオル230枚・消毒剤16本・非接触型体温計1個・消毒用タンク1個・消毒用容器10個(東初)、体温計2個・手指消毒液10リットル・消毒用手袋500枚・物品用消毒剤22.5リットル・蛇口ワタチレバ-10個(南公)、物品用消毒液20個・手指消毒液500ml5個、5L4個・消毒用スプレー500cc7個・1,000cc5個・消毒時タオル8袋・消毒時手袋2袋(北公)、手指消毒液(5L)13個、ペーパータオル(200枚入り)25個、ペーパータオル(300枚入り)75個、レモングリーンDD3個、フェイスシールド30個、非接触体温計2個等(東学)</p>	生涯学習推進課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
93	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時休業等により、平日において放課後児童クラブを開設、子育て援助活動支援事業を利用するもの。	放課後児童クラブ、子育て援助活動支援事業	R2.4	R3.3	20,962,000	6,619,000	<p>①感染予防に伴う小学校の臨時休業時において、社会機能を維持するために就業することが必要な方等に対して、放課後児童クラブを開所し、子育て支援に寄与した。</p> <p>また、緊急事態宣言期間等には、クラブへの登所の自粛を依頼し、自粛した保護者に対して負担金を減免したことで、クラブ内での感染防止に寄与した。</p> <p>②小学校臨時休業時開所日数 26日、保護者負担金減免延べ人数4,083人</p>	こども支援課
94	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校における感染拡大防止を目的として、保健衛生用品等を購入するもの	市内小中学校14校、在籍児童生徒、学校職員、学校医等、その他学校関係者	R2.4	R3.3	2,015,340	977,000	<p>①感染予防につながり、クラスターが発生しなかった。</p> <p>②消毒液を小中学校14校に配付した。また、グローブ(461箱)マスク(23箱)など保健衛生用品等を購入し、感染予防対策として活用した。</p>	学校教育課学務保健室

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
95	学校保健 特別対策 事業費補 助金	新型コロナウイルス感染症対策として小中学校施設へ手指消毒液や非接触型体温計、衝立、デジタル教科書等を購入するもの	市内小中 学校(14 校)	R2.4	R3.3	39,306,257	18,765,000	①小中学校において感染症対策用備品及び消耗品の購入を進め、感染症対策の徹底に努めた。 ②小中学校14校において感染症対策用備品及び消耗品等の購入を行った。	教育総務 課
96	公立学校 情報機器 整備費補 助金	WEBカメラやヘッドセット等の機器を整備することにより、学校からの遠隔学習機能を強化することを目的とする	市内小中 学校(14 校)	R2.7	R3.3	545,369	213,000	①市内全小中学校における遠隔学習機能の強化を図ることができた。 ②WEBカメラ、ヘッドセット、ケーブルを各43個購入し、市内全小中学校へ配付した。	学校教育 課指導室

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
97	公立学校 情報機器 整備費補 助金	学校ICT化の早期実現に向け、ICT 技術者の配置を行い、学校におけ る環境整備の初期対応を行う	市内小中 学校(14 校)	R2.7	R3.3	4,950,000	2,331,000	①ICT支援員の学校配置を行い、 環境整備の初期対応を行ったこと で、学校の負担軽減に貢献した。 ②市内全小中学校向けにICT支援 員2名(複数校兼務)の配置を 行った。	学校教育 課指導室
98	学校施設 環境改善 交付金	新型コロナウイルス感染症などか ら安心できる学校環境とするた め、小中学校トイレの洋式化や床 の乾式化などトイレ内部の全面改 修工事を実施し、清潔なトイレ環 境を整備するもの	市内小中 学校5校 (南部 小、鎌 中、二 中、三 中、四 中)	R2.4	R4.3	464,166,000	0	①小中学校トイレの便器の洋式化 や床の乾式化などの全面改修工 事を実施することで、清潔なトイレ 環境を整備した。 ②小中学校5校11系統のトイレ改 修工事を実施した。	教育総務 課
99	学校施設 環境改善 交付金 【No.98の 上乗せ継 足単独 分】	新型コロナウイルス感染症などか ら安心できる学校環境とするた め、小中学校トイレの洋式化や床 の乾式化などトイレ内部の全面改 修工事を実施し、清潔なトイレ環 境を整備するもの	市内小中 学校5校 (南部 小、鎌 中、二 中、三 中、四 中)	R2.4	R4.3	240,880,760	229,480,000	①小中学校トイレの便器の洋式化 や床の乾式化などの全面改修工 事を実施することで、清潔なトイレ 環境を整備した。 ②小中学校5校11系統のトイレ改 修工事を実施した。	教育総務 課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
100	学校臨時休業対策費補助金	令和2年3月の市内全小中学校の臨時休校に伴う学校給食中止に関して、発注済みの3月使用予定であった給食食材のうちキャンセル不可であったものに対して違約金を契約業者に支払ったが、保護者の負担軽減のため、この費用については保護者に対して学校給食費として徴収を行わないものである	学校給食食材契約業者	R2.4	R2.6	7,455,324	1,751,000	①保護者に費用負担を求めないことで、経済的負担の軽減につながった。 ②給食食材契約業者4社に支払った発注済み食材のキャンセルに伴う違約金7,455,324円について、市内小中学校の児童生徒8,122人の保護者から徴収をせずに済んだ。	学校教育課給食管理室

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
101	障害者総合支援事業費補助金	在宅生活を強いられている障がい者等に対し、見守り等を行い、障がい者等の不安解消や安定した生活を図るとともに、障がい者虐待や児童虐待(障がい児)の防止、早期発見に資することを目的とするもの	基幹相談支援センター、相談支援事業委託事業所	R2.5	R2.7	594,704	263,000	<p>①事業所の衛生用品等が充足されることで、安心・安全な支援体制の構築に寄与することができ、また外出が制限されている障がい者等の不安解消や安定した生活を図ることができた。</p> <p>②事業所に対し、訪問等に係る人件費や衛生用品等、体制を整えた。</p> <p>人件費352,000円【2事業所】、通信費48,000円【2事業所】、燃料費68,640円【2事業所】、感染防止用品72,000円【2事業所】、消費税54,064円【2事業所】</p>	障がい福祉課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
102	障害者総合支援事業費補助金	意思相通支援事業実施にあたり、新型コロナウイルス感染症対策のため消毒液などの費用を要求するもの	意思疎通支援事業に従事する手話通訳者、要約筆記通訳者	R2.7	R2.7	164,830	40,000	<p>①通訳者の衛生用品が充足されることで、安心・安全な支援体制を構築し継続して意思疎通支援事業を実施するとともに、経済的負担の軽減を図る効果があった。</p> <p>②通訳者全員に対して、過不足なく衛生品を配布できた。</p> <p>体温計、45,600円(2,850円×16本)、除菌シート10,240円(128円×80袋)、フェイスシールド35,750円(2,750円×13パック)、マウスシールド23,920円(1,840円×13パック)、消毒液29,536円(1,846円×16本)、使い捨て手袋4,800円(1,200円×4箱)、消費税14,984円</p>	障がい福祉課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
103	疾病予防 対策事業 費等補助 金	介護施設等で新型コロナウイルス 感染症に係る不安を軽減し、介護 施設等での感染症の発症の防止の 一助とする	市内に住 所を有す る65歳以 上の高齢 者で検査 を本人が 希望して いる者の うち、市 内にある 介護事業 所におい て、新た に入所す る者100 件及び入 所中の者 400件	R3.1	R3.3	3,995,200	1,878,000	①介護施設等の入居者へPCR検査 を実施することで、感染防止対策 を行い、入居者の不安を軽減でき た。 ②PCR検査を225件実施した。	高齢者支 援課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
							充当額※ (円)		
104	疾病予防 対策事業 費等補助 金(新型 コロナウ イルス感 染症の流 行下にお ける一定 の高齢者 等への検 査助成事 業に限 る。) 【No.103 の上乗・ 継足単 独分】	介護施設等で新型コロナウイルス 感染症に係る不安を軽減し、介護 施設等での感染症の発症の防止の 一助とする	市内に住 所を有す る65歳以 上の高齢 者で検査 を本人が 希望して いる者の うち、市 内にある 介護事業 所におい て、新た に入所す る者100 件及び入 所中の者 400件	R3.1	R3.3	340,914	304,000	①介護施設等の入居者へPCR検査 を実施することで、感染防止対策 を行い、入居者の不安を軽減でき た。 ②PCR検査を225件実施した。	高齢者支 援課

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署
105	障害者総合支援事業費補助金	千葉県特別支援学校等が臨時休業中に放課後等デイサービスを利用した場合の利用者負担のかかりまし分について補助するもの	放課後等 デイサー ビス利用 者	R2.4	R3.3	356,304	65,000	①障がい児のいる家庭の利用者負担の軽減を軽減し、障がい児の福祉の向上に寄与した。 ②申請のあったすべての利用者負担に対し、漏れなく補助した。 (延べ対象児童数(人日)978人、管内提供事業所26か所)	障がい福祉課
合 計						2,100,908,901	1,432,224,000		

※事業終期が令和3年度中の事業については、事業費及び臨時交付金充当額はR2決算額とR3決算額の合計となります

また、歳入の減免事業の場合、減額した実績額を事業費としています